

令和7年度後期 学校評価アンケート(生徒用)

	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
学校では, 安心して生活を送っている。	61%	36%	2%	1%
学校では, 決まりやマナーを守っている。	55%	43%	3%	0%
学校には積極的に取り組めること(学習, 部活動, 生徒会活動など)がある。	57%	38%	4%	1%
朝読書に集中して取り組んでいる。	48%	39%	10%	3%
連絡や配布物は, きちんと家に伝えている。	39%	46%	12%	2%
課題や連絡の提出は期限を守っている。	44%	42%	11%	2%
相手に立場や気持ちを考えた言動が出来ている。	45%	51%	4%	1%
話しやすく, 相談できる先生がいる。	51%	39%	7%	4%
授業では, 学習に集中し, 自ら進んで学ぼうとしている。	44%	50%	5%	2%
ノートやプリントには, 自分の気づきや考えを記入し, 役立っている。	44%	43%	10%	3%
授業でわからないことがあれば, 積極的に質問して解決している。	30%	43%	21%	5%
家庭学習を自主的にがんばっている。	32%	39%	22%	7%
道徳の授業では, タブレットなどを活用して自分の考えを深めている。	40%	45%	10%	4%
総合的な学習の時間や学活では, タブレットなどを活用して, 調べたり, 意見の交流をしている。	51%	43%	5%	2%
朝食は毎日とっている。	74%	17%	7%	2%
規則正しい生活が送れている。	43%	38%	17%	2%
学校での出来事を家族に話している。	52%	35%	9%	3%
家族と, 進路や将来についての話をしている。	43%	38%	15%	5%
地域の人たちと交流(あいさつなど)ができている。	46%	42%	9%	3%
学校外(地域)で, ルールやマナーを守った言動ができている。	56%	42%	2%	0%

※小数点以下四捨五入のため、100%になっていない項目があります

令和7年度後期 学校評価アンケート(保護者用)

	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもは、安心して学校に通っている。	35%	56%	6%	3%
子どもには、積極的に取り組めること(学習, 部活動, 生徒会活動など)がある。	32%	52%	12%	4%
子どもは、学校からの連絡や配布物をきちんと伝えている。	12%	49%	32%	6%
子どもは、相手の立場や気持ちを考えた言動ができていると思う。	20%	68%	11%	1%
学校は、一人ひとりを大切にしている。	18%	74%	7%	1%
子どもは、先生と話しやすく相談できると言っている。	22%	58%	17%	3%
子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	7%	60%	30%	4%
子どもは、家庭学習を自主的に頑張っている。	13%	38%	35%	13%
朝食は毎日とっている。	73%	19%	5%	2%
子どもは、規則正しい生活を送っている。	26%	51%	20%	3%
子どもは、学校での出来事を家族に話している。	20%	51%	25%	4%
子どもと、進路や将来についての話をしている。	13%	54%	30%	3%
西賀茂中学校の生徒たちは、地域の人たちと交流(あいさつなど)ができています。	9%	67%	22%	2%
西賀茂中学校の生徒たちは、ルールやマナーを守ろうという態度が見られる。	10%	73%	14%	2%

※小数点以下四捨五入のため、100%になっていない項目があります

令和7年度 学校評価アンケート(後期)の結果より

□学校生活について

○地域の方との挨拶や家族との会話など様々な人との交流が増加傾向でした。また、「相談できる先生がいる」という項目では、前期より1ポイント増え、生徒と先生との良い関係が築いていると考えられます。しかし、生活リズムや「朝食を毎日とる」という項目について減少しています。年末年始の生活リズムから今までの規則正しい生活に戻すように声掛け等を行っていきます。

○朝読書への集中として、前期92ポイントから5ポイントに下がっています。これも冬休み明けからの集中力の持続が難しくなっていると思われます。授業等でも休み時間から授業への切り替えをしっかりと行えるように指導していきます。

□学習について

○ICTの活用に関する項目が改善し、良い傾向が見られました。特に、道徳での取組で生徒が、主体的な学びに活かされていることがわかりました。ワークシートをロイロノート等を使って行うことで、他の生徒の考えを簡単に共有できることが要因と言えらると思います。

○前期から後期にかけて、各教科や配布物等の提出物の期限が守られていない傾向があります。後期には範囲の広い学習や行事などが重なり、後期の多忙さが影響していると考えられます。学校では日頃からその都度連絡していき、生徒自身もメモをとることが大事になってきます。

□その他

○「子どもは、学校からの連絡や配布物をきちんと伝えている」という項目が前期69ポイントから8ポイント減少していました。上述の通り「提出物の期限が守られていない」にも関わっていると考えられますが、保護者の方に配布物が度々、届いていないことがわかりました。すぐるを活用するとともに、渡す指導をしていきます。

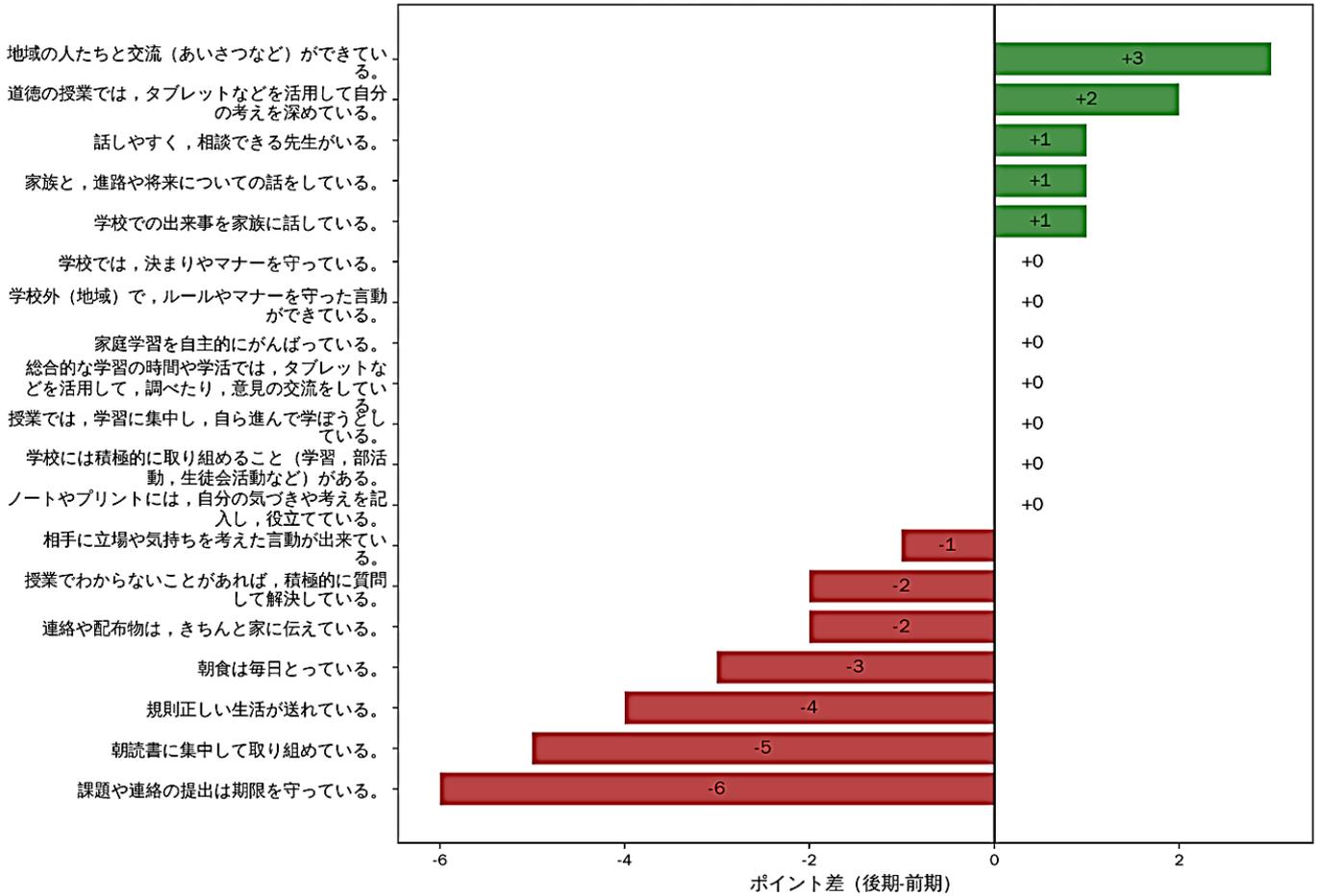
○全体的に見ると、授業のわかりやすさについて、生徒については学習態度が維持(94ポイント)ですが、保護者はやや後退していること。また、積極的に取り組めること(機会)について、生徒は維持(95ポイント)ですが、保護者は同じようにやや後退している点を見ると、学校内では機会は確かに存在していますが、保護者の方には可視化されにくいことが考えられます。新しくなった学校ホームページやすぐる、学校だよりで発信をさらに充実させていこうと思います。

○上記にもある「規則正しい生活」に関する項目がさらにポイントが下がりました。

学校教育目標である心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成のために教職員一同で声掛けを行いながら、引き続き規則正しい生活に関する教育も進めていきたいと考えています。

【生徒】の前期から後期への差分バー

【生徒】Top2差 (低い順・数値をバー中心に)



【保護者】の前期から後期への差分バー

【保護者】Top2差 (低い順・数値をバー中心に)

